

以上青函航路の概略を説明させていただきましたが、本日の本題であります新造連絡船の話は前に此の席で津軽丸についてのべられた事がある様に承りましたので、話しの内容を変更して責を果したいと思ひます。それは今考えられる技術的なもので、まだ自動化されてないものが一つありまして、その事に就いて申し上げたいと思ひます。先程も申し上げました様に青函航路の船は、日本の造船技術の粋を集めて極度に自動化されました優秀船でありまして、考えられるものは自動化しつくしたと申し上げてもよいと思ひます。しかし貨車を運ぶ行装の設備だけが全然自動化より取り残されて居るわけでありまして、船の中に引き込んだ貨車をあいかわらず人手によつて車輛緊定具という物を用いて固縛して居る現状であります。48輛の貨車を、しかも狭い車輛甲板で1輛につき4—6丁の緊定具を操作しなければならぬ大変な仕事があるわけでありまして、この点を何とか自動化しなければならぬと工夫をこらした次第でありまして、従来の緊定具にかわるものとして考えたのは、貨車の両側よりゴム風船の様なもので圧迫して貨車のたおれるのを防ごうというものであります。

アイデアとしては一見幼稚の様に見えますが、現状としてはこれ以外に良い方法は考えられない段階であります。実際問題としては技術的にいろいろの問題も残つて居ります。例えば空気を抜いた時に完全にたたまれば、貨車の出し入れの時にじやまになる、或いは空気圧はどの程度か等々の事でした。しかし実際に実験してみますと以外に少い空気圧で済むという事もわかり、昨年春此処の航路で時化の時に実験致しまして充分実用にたえるという結論が得られたわけでありまして。しかしいざ実行段階となりますと非常に金のかかる事がわかり(一隻あたり数千万円)ました。貨車を緊定するという見方よりすれば此の方法が最も勝れて居りますが、しかし考え方をかえて、積極的に船の動揺を少なくすれば、貨車の緊定の必要もなく且つ又乗客にも快的な船施を楽しんでもらえるという事に到達しました。同じ金をかけるならば一石二鳥の効果をねらえる此の方法を検討する事になりました。即ち諸外国では以前より使用されて居るスタビライザーの採用であります。地本紙にも報道されて居り御承知の方もありますが要するに船外に出た飛行機の翼の様なものでありまして、ジャイロで計算された船のかたむきを自動的に油圧装置をもつて、此のスタビライザーに伝導して船の動揺を止めるというものであります。此の装置は欧州の鉄道連絡船或いは大西洋横断のクイーンエリザベス号等々広く採用されて居るものであります。

此の装置を付けますと90%も動揺が減少する事がわかつて居ります。

御客様も船酔いする事なく旅を楽しむ事が出来ると思ひます。

(スライドによる説明があり、皆様驚嘆の声で拝見しました。資料は事務所に保管してあります。御話しは要旨を掲載致しました。柴田)

お詫び 本号より当クラブ並びに函館3クラブの次回プログラムを掲載する予定でありましたが、都合によりおくれます事をお詫び申し上げます。

お願い 会員いこいのスペースを作りたいと思ひます。御意見、趣味、俳句、短歌、その他何でも結構です。五行程度にまとめてお願い致します。

隔りを取り除こう

BRIDGE THE GAPS

1. 人と人との間の……
2. 諸国間の……
3. 人とその生活環境の……

(WILLIAM, E. WALKJR) R.I.会長

次回例会日 7月29日です。

Weekly Report

事務所
函館市若松町15-7拓銀ビル8階
ロータリー合同事務所
T. <0138> 23-3870



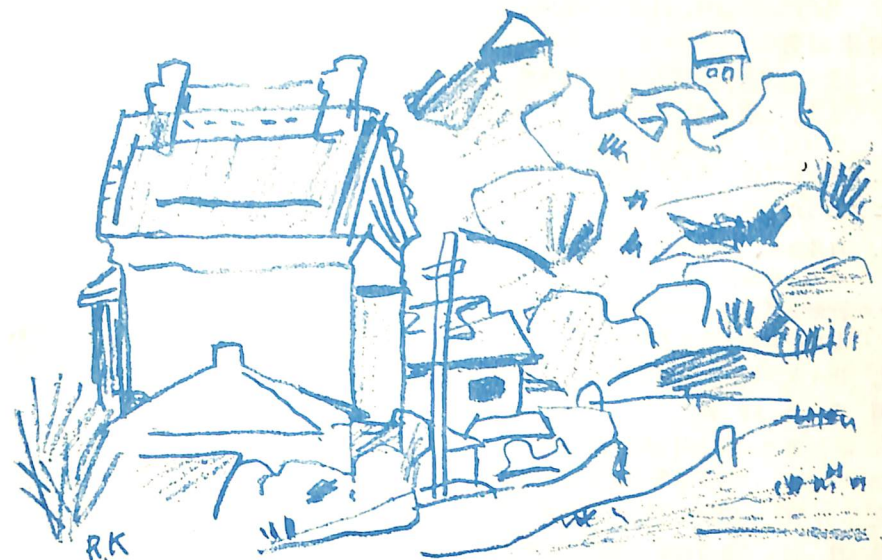
Hakodate North R.C.

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1970. 7. 29

1970~1971 第5号

第309回例会



角谷隆一 会員

本日のプログラム

「道南の開発行政」

北海道開発局函館開発建設部 部長 田中一郎氏

◎出席報告

45.7.22 会員数 46名 出席 40名 欠席 7名
45.7.15 会員数 46名 出席 36名 欠席 10名 メイクアップ 10名 100%
他クラブ状況 函館R.C. 94.78% (7/9) 函館東R.C. 96.05 (7/14)
函館五R.C. 100% (7/10)

第308回例会記録

◎司 会 木屋守迪会長 ◎斉 唱 これこそロータリー
◎ゲ ス ト
351 地区ガバナー 河野通正氏

◎ピジター 函館R.C. 棟方 忠君 他6名 函館五R.C. 三谷勇平君 他2名
函館東R.C. 出村喜作 君他6名

◎会長報告

1. 本日は351地区初代ガバナー河野通正氏が当クラブ公式訪問でお見えになつてまいりますので、会員の皆様にご紹介申し上げます。尚河野通正ガバナーより後程意義あるお話をうけたまわることになつておりますので宜敷くお願い申し上げます。
2. 先般アトランタで行われました、国際ロータリー大会に出席して参りました外山会員には、大会場、其の他の写真をおもちいただきましたので廻覧致します。

◎幹事報告

1. 351地区初代ガバナー河野通正氏、公式訪問のため、例会日の変更をお知らせ致します。七飯R.C.7月28日が7月27日午後1時大沼パークホテル、函館R.C.は7月31日が7月28日となります。
2. 例会終了後、当ビル5階写真場に於いて記念撮影を行います。

◎ニコニコボックス

1. 布目会員、川筋会員、飯田会員、吉井会員、塚田会員、小笠原会員、山内会員、ガバナーを迎えてのアッセンブリーに欠席のおおびとして。
2. 深瀬会員、全日本剣道連盟、会長木村篤太郎氏より、剣道教士の称号を授与されました。おめでとうございます。
3. 佐々木会員、ネームプレートを自宅に持ち帰つたおおびとして。

◎新 会 員 紹 介 推薦者 平野 義勝 会 員

氏 名 横山 敬 治
住 所 亀田郡亀田町字本町105-25
生年月日 昭和4年10月3日生
勤 務 先 北海道銀行亀田支店支店長
学 歴 昭年28年3月小樽商科大学卒業
趣 味 美術鑑賞
結婚記念日 昭和30年9月15日
ご 家 族 奥さん 多津子 昭和6年12月16日生
長 男 尚 弘 桐花中学校
長 女 久美子 昭和小学校



横山敬治 会員

◎卓 話 “ BRIDGE THE GAPS ”

第351地区ガバナー 河野 通 正 氏

大正3年3月15日、北海道深川に生まれる。昭和11年拓殖大学(中国語科)卒業日支事変、太平洋戦争にかけ海軍航空隊に従軍、終戦時海軍少佐、現在中部石炭販売KK社長。ロータリー歴、昭和34年深川R.C.創立会員、初代会長、分区代理地区拡大委員、北海道ロータリー奨学会委員を歴任。

皆さんこんにちわ、河野通正でございます。午前10時半在函ロータリークラブの有志の

皆さんと一緒に「洞爺丸遭難記念碑」の清掃奉仕に行つて参りました。私個人のことで大変恐縮でございますが、16年前になりますか、私の家内の母親も遭難しまして、私にとりまして非常に良い供養をさせていただきました。本当にどうも有難うございます。

ウオーク会長のターゲットであります「Bridge the Gaps」これにつきましては皆さんご存じのように「隔りを取り除こう」と言うように公式に和訳されているのでありますがウオーク会長の言われますように、約69万5千人のロータリアンのご協力をいただいてこの1年やつて行こうということでもあります。6月14日小樽で開かれました、地区協議会には当クラブからも8名ご出席いただきましたが、昨日の当クラブの協議会、それに本日の例会と合せまして私、会員個々の皆さんに本当にウオーク会長の云われます。

この「Bridge the Gaps」をご理解いただくために一ツお話しをさせていただきます。

「Bridge the Gaps」につきましては、ウオーク会長は三つの副題を上げております。その一ツは「人と人との間の…」隔りを、この言葉じたいはあまり聞きなれない言葉でありまして、いわゆるこれは人間関係(ヒューマンリレーション)の意味であります。例えて申しますれば、お互「人と人との間で…」一番近いのは夫婦であろうと思えます。結婚しそして子供が出来ます。そしてそれが親子の関係になります。また子供がたくさん出来ますと、そこには兄弟の関係が生まれます。更に結婚すると云うことは他からお嫁に来るわけですから、またその側から親せき、関係が多くなつてまいります。それ等のことが非常に複雑に交錯していわゆる社会を構成しているわけであります。

しかしここにおいで多くの皆さんはいわゆる経営者であり、管理者であろうかと思えます。そうしますと自分のプライベートな関係は今も申しましたが、一度、会社、あるいは役所等に出ますと「経営者及び管理者と従業員」と云う関係が生じます。最近のように特に働労人口が減つてまいりますとこの点をどのようにカバーして生産を上げ業績を上げて行くか、と言うことになりまして大変に困難になつて来ます。しかし皆さんは、これ等の点については上手にやりこなしている人達ばかりであろうと理解します。ところが7月1日に開かれました(於東京)バスターガバナー会議で、357地区の「モリタ、カツヒコ」ガバナー云わく「皆さんは実にきれいごとばかり云つて、私のところの千葉のある会員は、従業員との仲がうまく行かず結局会社をやめることになつてしまつた、無論ロータリアンとしても同様ですが」我々ロータリアンとしては、お互に気脈を通じて、自分の仲間がそんなことの無いように協力してゆかねばならないのではないかと、と提言しております。このようにして人間関係はプライベートな関係、オフィシャルな関係と申しますか、我々の住む社会にはいろんなことがからみ合つて、頭を多く使うことが出て来ます。しかし、いずれにしても、ウオーク会長の云うように「人と人との関係…」これはやはり自分が自分の頭で考え、整理し、そしてその中でGapsがあればそれを英知と勇断をもつて取り除いていかねばならない、これは私の願いであります。

次に2番目にあります「諸国間の…」表題にしてありますが、これも聞きなれた言葉で申せば、「国際関係」と云うことでありまして別にとりわけ新しいものではなくいわば今迄のR.I.の会長が積極的になつていなかつた点をかかげたわけでもあります。それはどう云うことかと申しますと「ロータリーの友」の8月号に「ガバナーの定義」と云うのがあります(これはこれからずつと続くわけでもありますけれども)そのトップバッターが北見の伊藤さんと私であります。

私はその中で、「鉄のカーテン、竹のカーテン」と云う題で1,200字ばかり書いたのですが、今迄のロータリーとしては国際奉仕、国際理解としてなされたのは、ことごとく自由主義国家間だけでありまして、思想信条の違つた国はノータッチでありました。特に当地函館は「港町」でありますからいろんな国の船が入つて来ます。我々と思想を共にする自由主義国家の船だけではありません。その点過日6月14日小樽で開かれた地区協

事務所
函館市若松町15-7拓銀ビル8階
ロータリー合同事務所
☎. (0138) 23-3870



例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1970. 8 5

1970~1971 第6号

第310回例会

議会で問題になった「クラブ定款」第9条の「公共問題」であります。R.I.会長の云うことは少し具合が悪いのではないかと云う話しが出ました。この第9条と云うのはロータリアンは政治に関与してはならないとあります。その政治とは何か？、例えば当クラブで会員のAと云う方が非常に立派な人だから市議員あるいは市長にクラブ会員の総意としておそうではないか、と云うようなことは出来ません、しかしながらいろいろとお互の国々のことを理解するために、それぞれの人が、インド、中国、あるいはアメリカ、ソ連の代表になつてあるテーマを上げて、その国の利害得失を論じ合うと云うことは、これは大いに結構なことであります。今迄の国際奉仕、国際理想と云うのが自由主義国家だけであつたものをもう少し、カーテンの向う側も知るべきである。いわゆる国家として、民族として全世界の問題として考え、手をとつて考えねばならないことが多いわけであるから思想信条が違うからと云わずにお互に理解し合うことが大切であると云う点をウォーク会長は強く主張しているわけでありませう。

次に第3番目になります「人とその生活環境の…」これにつきましては、先般でお話し申し上げました点も含まれると思ひますけれども、何んと申しましても今多面で問題になつております「公害問題」であろうかと存じます。

これ等につきましては今のところ全部資本家が悪いと云うようになっておりますけれども、だれが悪いと云うのではなく、この人類本来の人間としての生活が本当にしやすい環境を作り上げねばならないことは、好きな人、好きな国と云うのではなく、全世界の問題であります。地球上の全人類が生きのびるために全世界の国々が真剣に考えねばならないことであろうと思ひます。これ等のことがらを私達ロータリアンが私達の住む地域で何をなすべきか、相互に考え実行に移していただきたいと存じます。最後に来る9月18日19日20日と札幌におきまして350地区351地区の総合地区年時大会が開かれますが、常日頃ロータリーについて理解すべきこととして本を読まれたり話しを聞いたり、それも大いに結構であります。各クラブの協議会、あるいは又先般開かれました国際大会にも当クラブより出席いただきましたが、何んと申しましても自分の身体で、各大会及びそれら多くの大会に出席して見ることが、最も有意義なものであると思ひます。当クラブも非常に若い方も多く本日もまた一人新しく会員になられまして私この眼でしかと確認しており本当に嬉しく存じます。どうか9月の大会には皆さん1人でも多く出席されます様をお願いを申し上げます。皆さんの御健康と当クラブの益々の発展を祈念致しまして本日の私のお話しを終りと致します。どうも有難度うございました。

お詫び 函館3クラブの次回プログラムを掲載する予定でありましたが、都合によりおくれませう事をお詫び申し上げます。

- お願い
1. 会員いこいのスペースを作りたいと思ひます。御意見、趣味、俳句、短歌、その他何でも結構です。五行程度にまとめてお願いします。
 2. このところ本格的夏、大変スタミナの消耗する時です。会員の皆さんには、あせらず、無理せず、いそいで走りましょう。健康第一自己のペースで体力作りをどうぞ。(吉井)

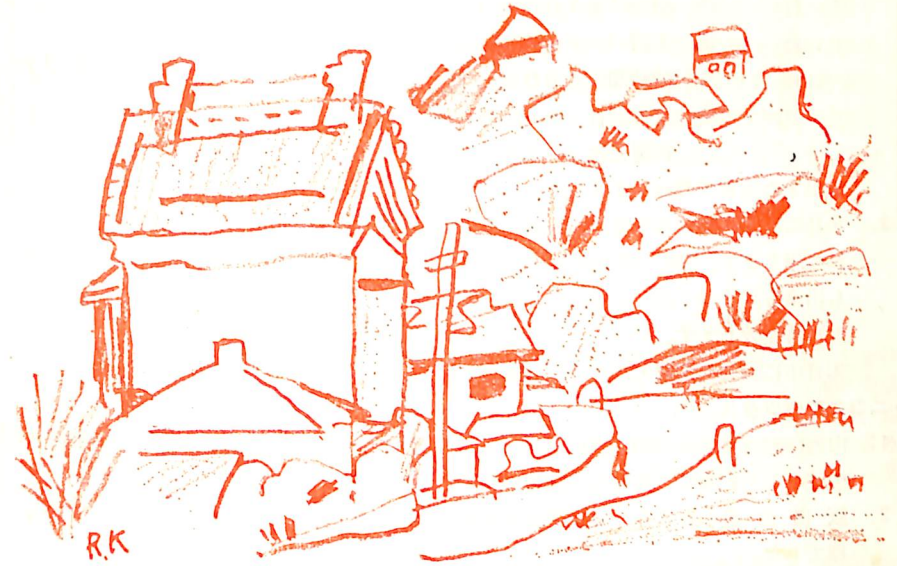
隔りを取り除こう

BRIDGE THE GAPS

1. 人と人との間の……
2. 諸国間の……
3. 人とその生活環境の……

(WILLIAM, E. WALKJR) R.I.会長

次回例会日 8月5日です。



角谷隆一 会員

本日のプログラム

「アメリカを廻つて」

函館市商工部長 片桐 博氏

◎出席報告

45.7.29 会員数 47名 出席 34名 欠席 13名
45.7.22 会員数 47名 出席 40名 欠席 7名 メイクアップ 5名 95.74%
他クラブ状況 函館R.C. 92.17% (7/16) 函館東R.C. 100% (7/21)
函館五R.C. 100% (7/17)

第309回例会記録

- ◎司 会 木屋守迪会長 ◎斉 唱 我等の生業
◎ゲ ス ト 北海道開発局函館開発建設部 部長 田中一郎氏